

## 第115回 定例研修会

### 「WISC-IVの解釈と活用」

～発達障害児の理解と指導～

日本 K-ABC アセスメント学会事務局長

聖徳大学教授 東原文子 先生

かねてより、参加者の皆様から「WISC-IV検査の結果を支援に活かしたいので、具体的な指導につながるような研修を受けたい」と希望する声がありました。今回、松戸にある聖徳大学のWISCやK-ABCなどのアセスメント研究で著名な東原文子先生に講師をお願いできました。以下、先生の自己紹介を大学のホームページから抜粋させていただきます。

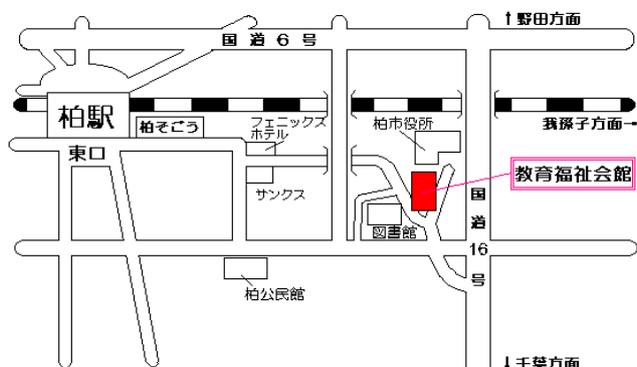
「幼児から大学院生まで教えています。附属小ではICTを活用した授業、発達相談室では、特別なニーズのある子どもの個別指導を行い、個々の子どもに合わせた教育や保育のあり方を実践の中で研究しています。大学では、特別支援学校へ実習に行く学生に指導案作成、通常学級の保・幼・小の先生になる学生に障害児心理学や行動観察法、大学院では、心理検査の実施や解釈法を教えています。」

主な著書に『発達障害の理解と支援のためのアセスメント』（分担執筆）があります。

日時：平成30年9月14日（金）18:30～20:45

参加費：2,000円（当ネットワーク会員は無料）

会場：柏市中央公民館（教育福祉会館）4F 集会室2



お申し込みは不要です。  
当日会場へ直接お越し下さい。

\*次回11月16日；流山高等学園 岡田哲也校長先生（仮題）特別支援教育について＝共生社会の形成＝

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 地域学校精神保健福祉ネットワーク事務局 代表 工藤 剛

〒277-0005 柏市柏 2-7-3-505

URL <http://youthsupport.epoch-net.ne.jp/> E-mail: [npolnet@post.epoch-net.ne.jp](mailto:npolnet@post.epoch-net.ne.jp)